

# 東北大学言語 AI 研究センターとカサナレ株式会社が「生成 AI を用いた RAG システムにおけるハルシネーション抑制」に関する共同研究を開始



×



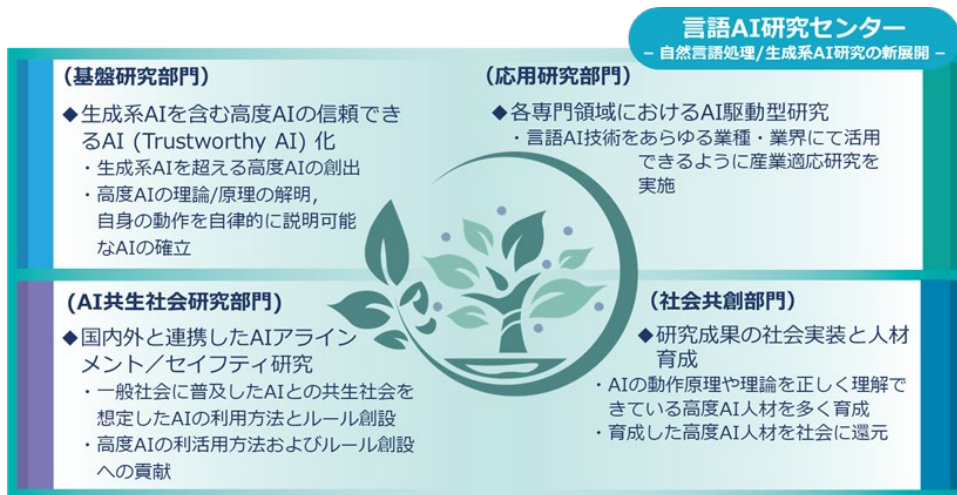
東北大学言語 AI 研究センター（所在地：仙台市青葉区、センター長：鈴木潤）とカサナレ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：安田喬一）は、生成 AI の課題である「ハルシネーションの抑制」に向けて、共同研究を開始したことをお知らせします。

## 「東北大学 言語 AI 研究センター」について

東北大学により、2023 年 10 月 1 日付けで設置された研究開発センターです。

- ・ 自然言語処理を中心とした国内最大級の AI 研究グループの部局横断的な形成
- ・ 生成系 AI を含む高度な AI の理論や原理の解明、信頼できる AI の実現

など、生成系 AI の登場による世界規模の社会変革や AI 技術の急速な進展に対して、AI と共生する人間中心の社会を実現するための多様な専門研究に取り組みます。



東北大学 言語 AI 研究センターにおける各種部門の展開

名称：東北大学言語 AI 研究センター

設立：2023年10月1日

センター長：鈴木潤 教授

URL：<https://langai.tohoku.ac.jp/>

## 背景

近年、企業内の生成 AI 活用の模索が加速しており、各企業の固有データに対して高品質な LLM データベースの構築が求められています。

カサナレ株式会社は、RAG（検索拡張生成）領域に特化した強みを持ち、独自エージェントのオーダーメイド開発による支援を行うことで、様々な企業様の新しい取り組みを支援してきました。

LLM 活用において高品質な RAG 構築を行うことは、ハルシネーションの抑制において有効であることが報告されており、より実用的な事例創出が期待されています。

## 研究の詳細

本研究は、以下の方向性で進められます。

- ・ データ駆動型アプローチ（RAG）
- ・ 評価基準の開発（品質管理技術）
- ・ 大規模言語モデル（LLM）の推論能力強化（fine-tuning）

東北大学言語 AI 研究センターとカサナレ株式会社は、専門データセットを用いた研究プロジェクトを共同で進め、LLM（Large Language Model）の精度向上とハルシネーション問題の抑制を目指します。これにより、企業固有のデータを活用した RAG（Retrieval-Augmented Generation）技術の一貫性と精度の向上を実現し、より実用的な生成 AI の活用環境を提供します。

## 期待される効果

カサナレ株式会社は創業当初から、RAG 等の様々な「企業内データの高品質化のためのアプローチ」の検証を重ねることで、LLM を活用する際に直面する『データを入れているはずなのに、正しく返ってこない』という問題の解決方法に取り組んできました。

本研究成果を通じて「ハルシネーションの抑制」による LLM の品質向上を実現し、各企業の生成 AI 活用における DX 推進、及び日本社会全体の発展に寄与することを見据えています。

## カサナレの提供する AI プロダクト「Kasanare」について

Kasanare は、生成 AI の性能を向上させるためのプロフェッショナル SaaS です。検索拡張により LLM の専門性を最大限に引き出すための持続可能なシステムとして、初期段階から運用まで全てのプロセスをワンストップで実現するための AI プロダクトです。

社内ヘルプデスクや社内研修といった社内効率化

コールセンターや FAQ システムといった業務の効率化

イベントや商業施設のコンシェルジュ的な接客自動化



「生成 AI×DX」の推進において、国内トップクラスの信頼と実績を積み上げています。

## 会社概要

カサナレ株式会社は、生成 AI 分野に特化したスタートアップ企業です。

最先端技術領域の中でも LLM Ops（LLM オペレーション）や RAG 領域に強みを持ち、これらの技術を統合したプロフェッショナル SaaS「Kasanare」を通じて、導入から運用までをワンストップでサポートしています。



社名：カサナレ株式会社

設立：2022年8月

住所：東京都渋谷区道玄坂1丁目12-1 渋谷マークシティ WEST 棟 22F

事業内容：Generative AI を用いた業務特化型クラウドサービスの開発

URL：<https://www.kasanare.co.jp/>